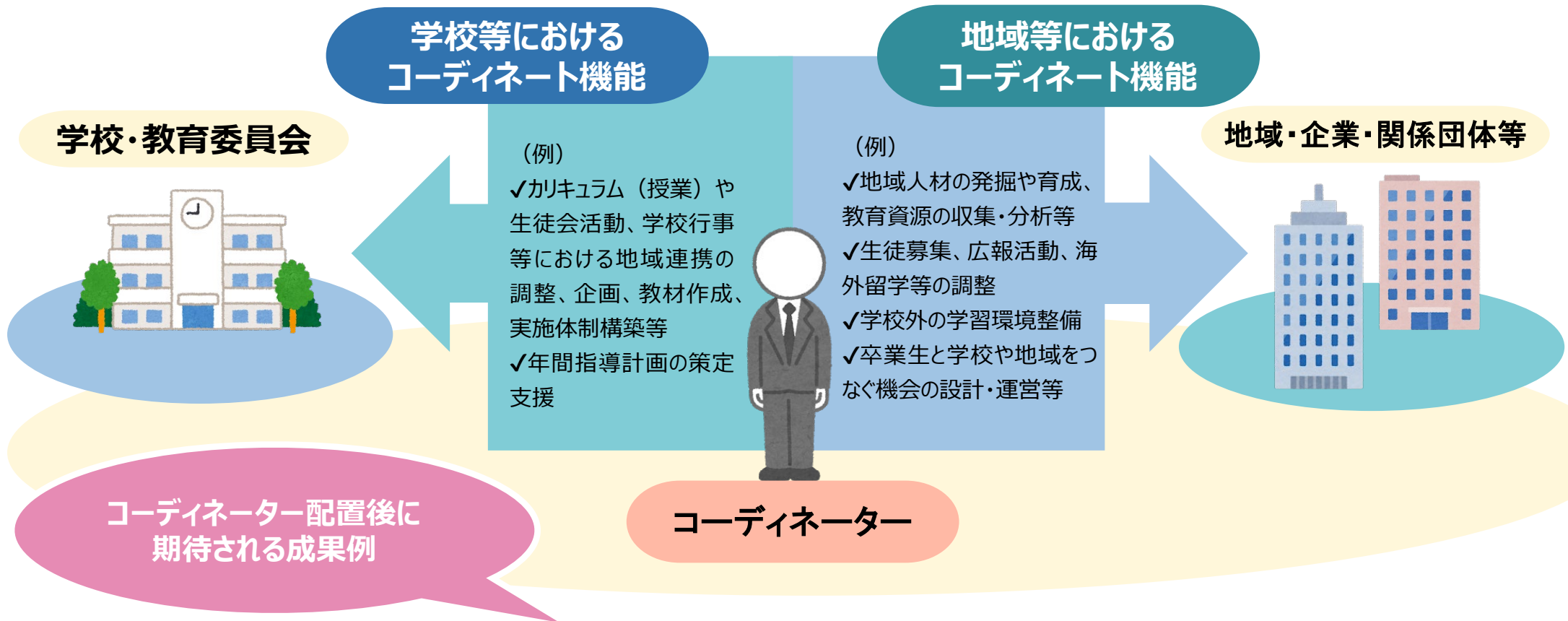


コーディネーター業務の概要（１）

コーディネーターを配置することによって、「学校と地域の関係性が深まる」「学校と地域が連携・協働した教育活動の継続性につながる」「各地域の特色を活かした教育活動が見られるようになる」といった成果や効果が見られる。



地域の特色を活かした教育活動が充実し、学校と地域が連携・協働した教育活動の継続性につながる



地域活性化や地域貢献活動などの地域活動に関わる生徒が増え、生徒の学校外での活動に対しても評価がなされるようになる



教員が授業準備や生徒指導などにより力を注ぐことができるなど負担軽減につながる

コーディネーター業務の概要（２）

- ✓ 必要なコーディネート機能は、役割のレベルによって大きく3つに分類され、特にプレーヤークラス及びマネージャークラスのコーディネーターには、カリキュラム開発に係る専門性の高い知識と、地域人材の発掘、育成、教育資源の収集・整理等のために地域内外との継続的な連携が求められる。
- ✓ コーディネーターが非常勤やボランティア等といった配置では、必要なコーディネート機能を継続的に担うことができず、教職員が多くの役割を担う必要がある。



サポーター

- | 学校等における
コーディネート業務例 | 地域等における
コーディネート業務例 |
|--|---|
| ✓探究活動をはじめとした授業支援
✓学校行事における地域連携企画等の企画や実施、支援等 | ✓地域との交流にかかる情報提供
✓地域プロジェクトへのボランティア参加等 |



プレーヤー

- | 学校等における
コーディネート業務例 | 地域等における
コーディネート業務例 |
|--|---|
| ✓探究学習等の企画、指導案づくり、教材作成
✓ファシリテーション等の運営補助
✓フィールドワーク等の企画・調整等 | ✓生徒のボランティアや公民館事業への参加調整
✓生徒募集、広報活動、海外留学等の支援、調整等 |



マネージャー

- | 学校等における
コーディネート業務例 | 地域等における
コーディネート業務例 |
|---|--|
| ✓学校や地域の特色を活かした学校全体のカリキュラムの策定支援及び実施体制構築
✓年間指導計画の策定支援、評価方法の設定等 | ✓社会教育及び民間企業等との調整協議
✓スタッフの採用
✓地域資源や課題の把握、分析
✓地域人材の育成
✓人材バンクの構築等 |

現場に寄り添いながら、計画の実現を支援する

設定された課題に対して、計画を立案・実行・改善する

課題を設定し解決の枠組みを整え、全体を統括する